



ダイシンモータース

ダイチャクリキ 取り付け方法

作業時間目安 1.5h

リヤ スプリング・アジャスターの取り付け…	3P
リヤ ショックの取り付け……………	4P
フロント サスペンションの取り付け……………	6P
車高調整……………	9P
減衰調整……………	11P
フロント キャンバー調整……………	13P
ダイチャクリキ 取付車両例……………	14P



ダイチャクリキ商品内容



▲画像の状態が発送致します。



▲梱包内容になります。
開封後ご確認ください。

①フロント サスペンション ②リヤ ショック ③リヤ スプリング ④リヤ アジャスター ⑤六角レンチ ⑥ 車高調整用レンチ

リヤ スプリング ・ アジャスターの 取り付け

スプリング取り付けの際は上下の向きを確認してください。

※スプリングは平らな面が上になります。また文字の向きでも判断可能です。



スプリング
上面(平ら)



スプリング
下面



アジャスター
装着例



装着後

リヤ ショックの取り付け(上部)

リアショックの上部を取り付ける際に、スリーブが入らない場合があります。

その場合はサンドペーパー等で車両側を削ってやると(塗装や汚れの皮膜を除去)入り易くなります。

※取り付ける際は、スリーブの向きに注意(下記スリーブ取り付け画像参照)



上部取り付け箇所



スリーブ取り付け



上部取付中



装上部取付後

リヤ ショックの取り付け(下部)



リア ショック取付中

リアショックの下部の取り付けの際は、ロアアームをブッシュで挟み込み締め付けてください。

※締め込み具合は、カラーがあるので最後まで絞め込んでください。(ブッシュが潰れ効くようになります。)



リア ショック取付中



リア ショック取付中



リア ショック取付中



リア ショック取付中

フロントサスペンションの取り付け フロントサスペンションの加工

お客様の車両のノーマルストラットをお預かりして、フルタップ車高調に溶接加工し発送致します。



お客様よりお預かりした
ノーマルストラット

スピンドル部分を
＼移植＼



溶接加工済み

フロントサスペンションの取り付け

ローレル・ケンメリとハコスカでは取り付け位置の形状の都合上、アップアマウントの向きが逆になります。

ローレル・ケンメリの場合
こちらの辺が
内側になります。



ハコスカの場合
こちらの辺が
内側になります。

※画像フロント(右)用



ローレル装着例
フロント右



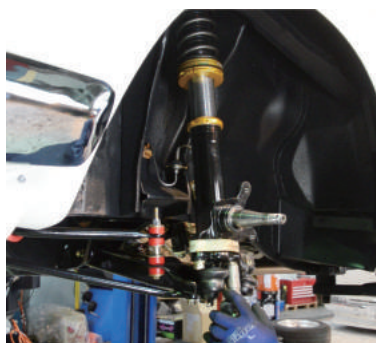
ハコスカ装着例
フロント左

フロントサスペンションの取り付け



アッパーマウント
取り付け

フロントサスペンションを取り付けの際は、ハブのプリロード調整とベアリングのグリスの確認をお願いします。



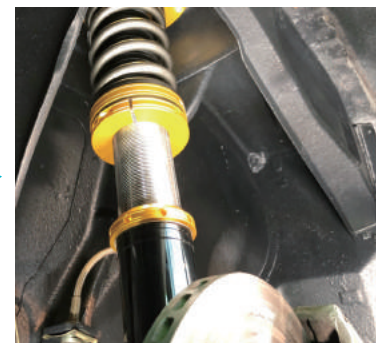
フロント サスペンション
下部の取り付け



ハブ・キャリパー
の取り付け



フロント サスペンション
取り付け後



フロント サスペンション
取り付け後

車高調整リヤ

その1

リアショック下側のナットを緩める事め手回しで調整できます。
バネが遊ばないくらいにリヤショックの長さを調整してください。

時計回り…車高が下がります

反時計回り…車高が上がります



リヤショックの下部をナットを緩める



付属の六角レンチで車高調整アジャスターのロック解除



車高調整アジャスターの上皿を右に回すことで車高が下がります。
また、上げてい場合は反時計周りに回す。

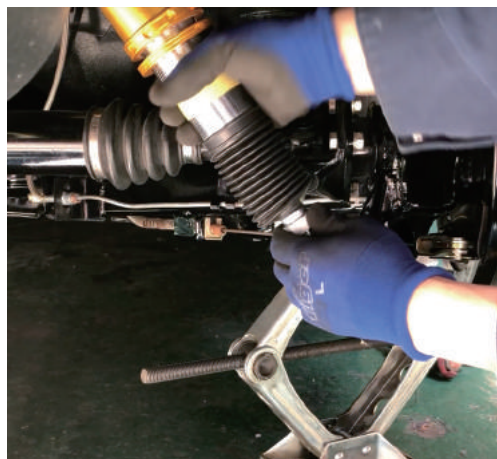
その2へ続く

車高調整リヤ

その2



付属の六角レンチで
ロック解除



付属の専用レンチでリアショックの
長さを調整します。



リヤショック下部のナットを締め付
け固定する

車高調整フロント

付属の専用レンチで車高の高さを調整します。

時計回り…車高が下がります

反時計回り…車高が上がります



専用レンチで
タップ下のロック解除



車高調整
タップ部を時計回りに回すと
車高が下がります。
また、上げたい場合は反時計
回りに回します。



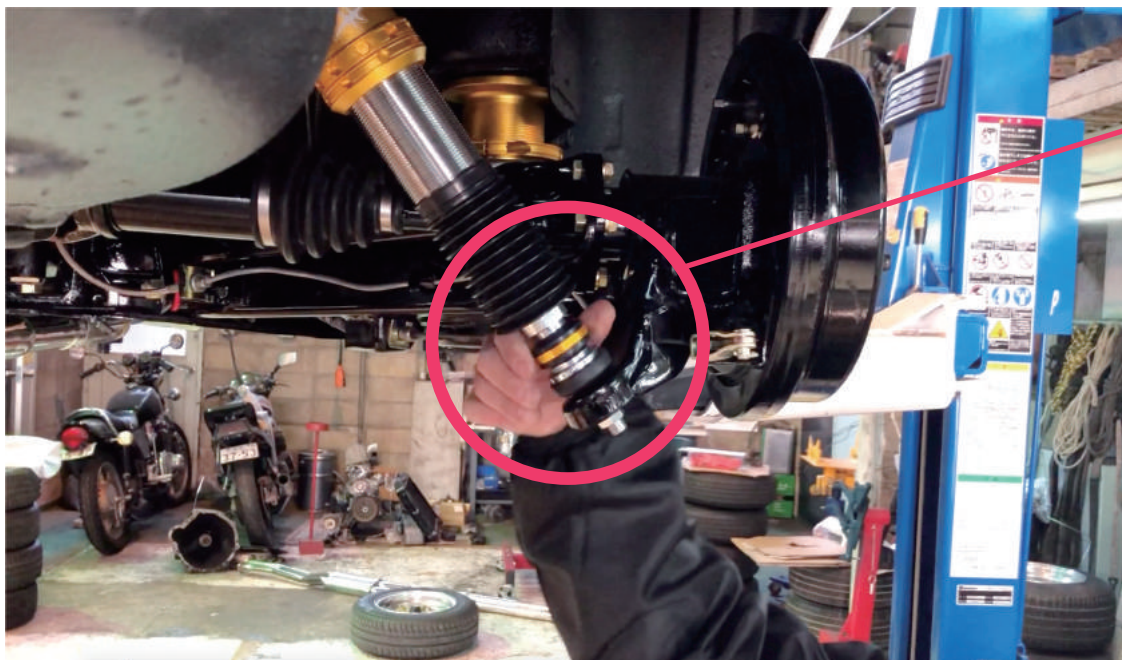
専用レンチで
タップ下をロック

減衰調整リヤ ショック

リアショックの減衰調整はダイヤルを回すことで調整できます。ノッチで留まるので1段階ずつの調整が可能。調整は26段階になります。

上に向かって時計回り…硬くなります

上に向かって反時計回り…柔らかくなります



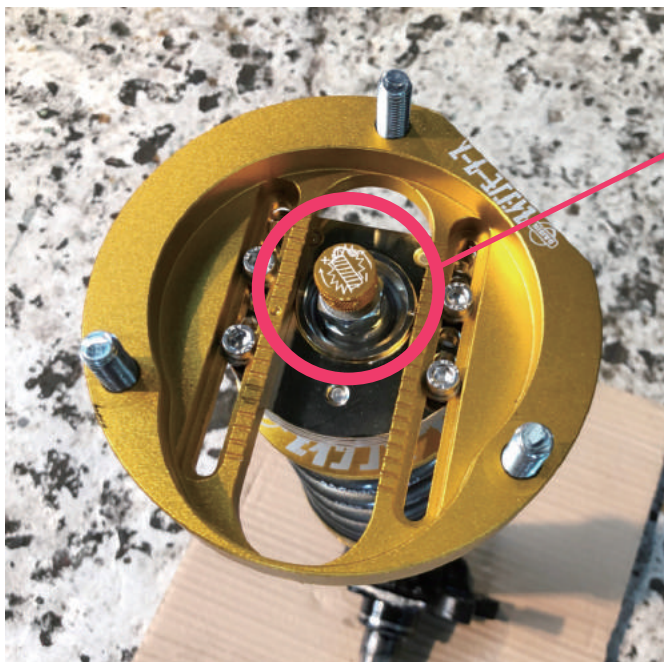
減衰調整ダイヤル

減衰調整フロントサスペンション

フロント サスペンションの減衰調整は上部のダイヤルを回すことで調整できます。調整は 26 段階になります。

時計回り…硬くなります

反時計回り…柔らかくなります



減衰調整ダイヤル

ダイチャクリキ装着車両例



ローレル



ハコスカ